左《馬込の月》東京二十景 1930(昭和5)年　右上《西伊豆木負》1937(昭和12)年6月　右下《芝増上寺》東京二十景 1925(大正14)年　すべて渡邊木版美術画舗蔵

山形新聞・山形放送８大事業
山形美術館開館60周年記念

# 川瀬巴水

## 旅と郷愁の風景

KAWASE HASUI
Travel and nostalgic landscape

2024年
**7月11日(木) ▶ 8月25日(日)**

■開館時間　午前10時－午後5時(入館は午後4時30分まで)
■休 館 日　月曜日(7/15[月]と8/12[月]は開館し、7/16[火]と8/13[火]は休館)
■観 覧 料　一般:1400(1200)円、高大生:800(600)円、小中生:500(300)円
※( ) 内は前売り、または20人以上の団体料金。
※障がい者手帳をご提示の方と付添者１人の観覧料は当日料金の半額。
※土曜日、日曜日 (午前中) は中学生以下の入館が無料。
※山形美術館キャンパスメンバーズ制度登録校の学生は学生証の提示により無料。

【前売り券取扱所】
山形新聞・山形放送本社、支社、山形新聞販売店、山形美術館、チケットぴあ(Ｐコード:686-975)、ローソンチケット(Ｌコード:22085)、セブン-イレブン(セブンチケット)、e＋(イープラス)、ファミリーマート、楽天チケット(https://r-t.jp/kawasehasui_2024)

□主　　催＝***山形新聞・山形放送***、山形美術館
□共　　催＝山形県、公益財団法人山形県生涯学習文化財団
□後　　援＝山形県教育委員会、山形県芸術文化協会、山形市、山形市教育委員会、山形市芸術文化協会
□特別協力＝渡邊木版美術画舗　□資料提供＝大田区立郷土博物館　□企画協力＝ステップ・イースト

**山形美術館**
Yamagata Museum of Art

1

大正から昭和にかけて活躍した木版画家・川瀬巴水（かわせはすい）(1883-1957〔明治16-昭和32〕年)。近代化の波が押し寄せ、街や風景がめまぐるしく変貌していく時代に、巴水は日本の原風景を求めて全国を旅し、庶民の生活が息づく四季折々の風景を描きました。巴水とともに木版画制作の道を歩んだのが、新時代の木版画「新版画」を推進した版元の渡邊庄三郎(現・渡邊木版美術画舗初代)や彫師（ほりし）、摺師（すりし）といった職人たちです。四者は一体となって協業し、伝統技術を継承しながらもより高度な技術の活用を求めました。そして新たな色彩や表現に挑み続け、「新版画」をけん引する存在として人気を博します。

本展では、季節や天候、時の移ろいを豊かに表現し「旅情詩人」とも呼ばれた川瀬巴水の画家としての生涯を、初期から晩年までの代表的な作品とともに紹介します。まとめて見る機会の少ない連作(シリーズ)も含む約180点に加え、当地ゆかりの作品《山形　山寺》(1941〔昭和16〕年)を山形会場限定で展示し、叙情的な巴水の世界へといざないます。

## 関連イベント(要観覧料)　詳細は山形美術館ホームページをご覧ください。

### ❶記念講演会「川瀬巴水の版画世界」
巴水の生涯を中心に、版元・渡邊庄三郎との出会い、新版画の制作活動等に触れながら巴水の版画世界を紹介します。
日時：7月14日(日) 13:00－14:30
講師：岩切信一郎(美術史家) ※先着 80人

### ❷新版画の摺りの実演
本職の摺師による新版画制作における摺りの実演をご覧いただきます。
日時：7月21日(日) 13:00－14:30
摺り：渡辺英次(摺師)
解説：渡邊章一郎(渡邊木版美術画舗代表取締役)

### ❸親子で楽しむナイトミュージアム
日時：8月10日(土) 18:00集合、18:30開始
ナビゲーター　黒木あるじ(怪談作家)
※事前申し込み(先着20人、中学生以下は保護者同伴)

### ❹担当学芸員によるイチ推しトーク
日時：7月18日、8月1日、15日 (各木曜日) 11:00－

❶、❷、❹は事前申し込み不要です。❸は山形美術館 (023-622-3090) までお申し込みください。

【おトクな割引キャンペーン】 ※他の割引との併用はできません。
8月3日(土)～15日(木)は「浴衣割」として浴衣や着物でご来館の方は当日料金より100円引き。

# 旅と郷愁の風景 KAWASE HASUI Travel and nostalgic landscape

2

1.《山形　山寺》1941(昭和16)年
2.《松嶋双子嶋》日本風景集 東日本篇 1933(昭和8)年12月
3.《十和田子之口》日本風景集 東日本篇 1933(昭和8)年7月
4.《日本橋(夜明)》東海道風景選集 1940(昭和15)年
5.《平泉金色堂》1957(昭和32)年
※すべて渡邊木版美術画舗蔵

3

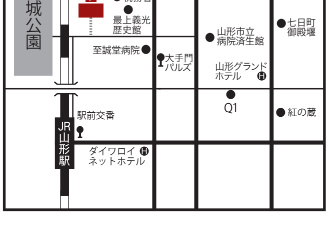
4

5

川瀬巴水 1939(昭和14)年7月
大田区立郷土博物館蔵

## 「新版画」とは？
大正から昭和にかけて興隆した多色摺り木版画です。浮世絵版画の伝統技術を継承しつつも新しい表現を取り入れ、絵師、彫師、摺師、版元による協業で制作されました。

## スティーブ・ジョブズも魅了した巴水
アップル・コンピュータの共同創業者スティーブ・ジョブズは、日本の新版画を愛し、特に川瀬巴水はお気に入りの作家でした。本チラシ表面右上の《西伊豆木負》はジョブズが購入した中にもあった作品です。




■交通案内
徒歩／JR山形駅東口から徒歩15分
バス／ベニちゃんバス「中心市街地」行き
　霞城公園前下車徒歩4分
車／山形自動車道山形蔵王I.C.から約15分
　山形美術館北側に無料駐車場がございます。
　有料の提携駐車場はございません。

■問い合わせ先
展覧会について 山形美術館/023-622-3090
チケットについて 山形新聞社事業部/023-642-7955


山形美術館
990-0046 山形市大手町1-63
www.yamagata-art-museum.or.jp